

## 状況シート（おとな）

①2人1組のペアで子ども役・おとな役にわかれてロールプレイをします。

あなたは **子ども食堂/居場所を運営するおとな役** です。

②子ども役の人があなたに相談をしてきます。相談は2回ありますが、パターン1とパターン2でそれぞれ異なる対応を行います。

③下部の表に沿い、**パターン1は子どもが相談しづらい状況、パターン2は子どもが相談しやすい状況を意識して**子ども役の人に接してください。（子ども役の人にはパターン1とパターン2の違いは伝えないでください。）

（例）



パターン1の態度で子どもからの話しかけに対応する



パターン2の態度で子どもからの話しかけに対応する

<p>パターン1</p>	<p>子どもの話には</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関心を持たない</li> <li>・ 信じてない</li> <li>・ 否定する</li> <li>・ 子どものせいにする</li> </ul> <p>いずれかの態度・姿勢で接してください</p>
<p>パターン2</p>	<p>子どもの話を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一生懸命きく</li> <li>・ 否定しない、アドバイスしない</li> <li>・ 子どもの気持ちに共感してきく</li> <li>・ 話してくれたことをねぎらう</li> <li>・ 話してくれたことに感謝する</li> </ul> <p>など、子どもが安心して相談できるような態度・姿勢で接してください。</p>